

事業番号	15 06 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検	
事業名	「探究的な学び」推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
		実施期間	H30 ～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保			
	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・高校での学びを従来の知識を蓄えることを中心とした学びから、他者と協働した能動的な活動の過程で考察・理解を深めることを中心とする「探究的な学び」に転換していく。その学びの中で、生徒が「知識・技能」とともに「思考力・判断力・表現力等」や「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく身に付けるようにする(1-1)。 ・また、生徒が「探究的な学び」を地域や世界の中で深めることで、自己の在り方や社会との関わりについて、地域に根ざしたグローバルな視野で考え、自ら構想したキャリアデザインを実現できるようにする(1-2, 2-6)。				
	【これまでの取組】 海外での探究的な学びを推進する信州つばさプロジェクトが始動：県企画2コース29人、個人企画13人が留学 地域との協働による高校教育改革推進事業等に令和元年度3校、令和2年度1校が指定。計4校が活動中。 参加型、探究学習型のイベントを開催：グローバルユースセミナー97人、信州サイエンスキャンプ376人参加 他				
令和2年度点検結果 （令和元年度実施事業分） ・ 現状分析	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">課 題</th> <th style="width: 50%;">今後の方向性</th> </tr> <tr> <td>教科等の指導、課題研究、キャリア教育、グローバル教育等によるそれぞれの学びを横断的に連携させて、学びの改革を進め教育効果を高めていくことが必要。</td> <td>先進的・先端的な研究開発に取り組む地域協働推進校、SSH、WWL等を中心として、「探究的な学び」「信州に根差したグローバルな学び」を更に推進することで、新学習指導要領、高大接続改革、高校改革を踏まえた学びの改革を進める。</td> </tr> </table>	課 題	今後の方向性	教科等の指導、課題研究、キャリア教育、グローバル教育等によるそれぞれの学びを横断的に連携させて、学びの改革を進め教育効果を高めていくことが必要。	先進的・先端的な研究開発に取り組む地域協働推進校、SSH、WWL等を中心として、「探究的な学び」「信州に根差したグローバルな学び」を更に推進することで、新学習指導要領、高大接続改革、高校改革を踏まえた学びの改革を進める。
課 題	今後の方向性				
教科等の指導、課題研究、キャリア教育、グローバル教育等によるそれぞれの学びを横断的に連携させて、学びの改革を進め教育効果を高めていくことが必要。	先進的・先端的な研究開発に取り組む地域協働推進校、SSH、WWL等を中心として、「探究的な学び」「信州に根差したグローバルな学び」を更に推進することで、新学習指導要領、高大接続改革、高校改革を踏まえた学びの改革を進める。				

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組（予定）	【県立学校修学旅行取消料等支援事業】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、修学旅行等を中止した県立学校の保護者が負担するキャンセル料等を助成する。			
	対象とする旅行	補助対象経費	補助期間	補助額
	学習指導要領の特別活動に位置付けられている全員参加の「修学旅行」・「研修旅行」（海外旅行含む）	中止により発生する取消料・振込手数料 ※ただし、旅行開始日の前日から起算して20日以降の中止については、教長が補助をするのが適当と認める場合に限る。	R3年度中に実施予定だった修学旅行・研修旅行で、R3年度中に旅行会社から補助対象経費について請求がなされたもの。	取消料全額＋振込手数料
	【部活動の大会参加に係るPCR検査支援事業】 学校における感染拡大を防止するため、県が不要不急の往来を控えるよう呼び掛けている都道府県で開催される部活動公式大会の参加者に対し、PCR検査を実施する。			
	対象者	対象大会	対象経費	
	県が不要不急の往来を控えるよう呼びかけている都道府県で開催される部活動の大会等への参加者（生徒及び教員（顧問、監督））	長野県高等学校文化連盟が選手等を派遣する県外で開催される公式大会及び各競技団体が実施する大会	PCR検査に係る経費	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)							
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末	R3年度目標値	事業コスト	R1年度 R2年度 R3年度					
								前年度繰越					
1	グローバル・社会・ビジネス等の課題に係る大会・コンクールへの参加者数	-	2.8%		3.9%	↑		5%	0	0	0		
2	海外への留学者率（高校生）	0.96%	0.3%	↓	-			0.3%	464,692	468,054	444,047		
3	ウィングシェアプロジェクト（高校生留学7.7）参加者数	50人	100人	↑	100人	→		100人	△ 20,580	△ 36,448	74,506		
4	基礎学力に係る測定ツールにおいて全国の上位4分の1に入る本県生徒の割合（高2）	-	31.2%		31.2%	→		31.2%	444,112	431,606	518,553		
5	基礎学力に係る測定ツールにおいて全国の下位4分の1に入る本県生徒の割合（高2）	-	26.2%		25.6%	↑	25%	333,599	329,386	334,444			
								決算額(B)			360,638	410,870	
								職員数(人)			13	12.0	13.0
成果指標設定理由		1：「探究的な学び」に取り組む中で、学びの成果、明らかになった考えや意見をまとめて発表することが重要であり、主体的な取組の成果と拡がり測る指標として適切であると考えられるため。 2：第3次長野県教育振興基本計画の中でも成果指標として掲げられており、児童・生徒の学力を向上させるための指標として適切であると考えられるため。 4・5：「高校生のための学びの基礎診断」等による測定ツールによる数値は、生徒の基礎学力定着を見る指標として適切であり、学力経年比較が可能であるため。											

事業名	「探究的な学び」推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	---------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		1	科学教育推進事業				
						補正予算	0
		計	30,000	計	11,982	計	19,545
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	科学オリンピック養成講座	直接	科学オリンピック予選への出場を目指す県内の高校生等を対象に、各専門分野（物理、化学、生物、地学、情報、数学）の大学教員による実力養成講座を実施する。
2	サイエンス・アソシエーション・プロジェクト	直接	県立高等学校等が企画する、国内外の大学・研究機関・企業と連携して行う科学技術に関する研修を募集し、経費を助成する。
3	信州サイエンスキャンプ	直接	理数系科目への興味・関心を高め、将来地元産業を支える科学技術系人材を育成するため、信州サイエンステクノロジーコンテスト、課題研究合同研修会及び信州サイエンスミーティングを開催する。
4	スーパーサイエンスハイスクール指定校支援事業	直接	将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の指定校に対する事業支援と指導を実施する。
5	信州みらいクリエイターズ育成事業	直接	プログラミング教育に関して、プログラミング教育フェロー養成研修を実施し、他の教員を指導できる実力を持つ教員を育成する。
		委託	信州の物づくりを支える人材養成を図るため、小中学生を対象に「信州Makers教室」「信州Makersキャンプ」の開催を民間事業者に委託する。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		2	STEAMプラットフォーム推進事業				
						補正予算	
		計	5,272	計	4,992	計	5,225
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	信州グローバルユースセミナー	直接	文部科学省委託事業「地域における青少年の国際交流推進事業」により、長野県教育委員会、小布施町教育委員会及び一般社団法人HLABの3者による実行委員会を組織して、小布施町を会場にサマースクールを開催する。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		3	カリキュラム編成支援事業				
						補正予算	
		計	98,581	計	98,581	計	98,581
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	カリキュラム編成支援事業	直接	県立高校において、特色あるカリキュラムを編成し、キャリア形成につながる学びや「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、非常勤講師又は学習支援員を配置する。

事業名	「探究的な学び」推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	---------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
4	学力向上推進事業					当初予算	16,453
						補正予算	
		計	18,573	計	15,837	計	16,453
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	教育課程改善推進事業	直接	文部科学省主催の各教科担当指導主事連絡協議会等への参加による情報収集及び伝達を行う。			
2	高大接続改革対策支援事業	直接	高大接続改革や探究的な学びに向けた各校の取組・実践を推進するために、研究協議会、研修会等の実施と各校の取組に対する支援を行う。			

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
5	地域との協働による高校教育改革推進事業					当初予算	6,638
						補正予算	
		計	17,196	計	6,244	計	6,638
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	地域の魅力を高めるカリキュラム推進事業	直接	主体的に地域課題に取り組む高校生を育成するため、白馬高校の地域をフィールドにした教科横断的な課題解決学習のカリキュラム開発を支援・指導する。			
2	地域産業連携型カリキュラム推進事業	直接	地域産業の発展や新たな産業の創造に貢献できる人材を育成するために、飯田OIDE長姫高校において地域産業コンソーシアムと連携し、地域課題解決に取り組むカリキュラム開発を行う。			

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
6	「高校生学びのフォーラム長野」&「信州学」推進事業					当初予算	9,864
						補正予算	
		計	5,888	計	9,589	計	9,864
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	「信州学」推進事業	直接	地域の中にある課題を発見、解決する能力の育成を図るとともに、信州に根差した確かなアイデンティティと世界に通じる広い視野を育成するために、地域に根差した探究的な学びの推進を支援する。			
2	「高校生学びのフォーラム」推進事業	委託	優れた指導者のファシリテートのもと、各校の探究的な学びの質を高めるために、学校の枠を超えて生徒が一同に会して学びの成果を発表し合い、互いに自らの今後の成長の方向性を確認する機会を提供する。 また、中学生が高校生の発表等の取組を参観したり、高校生に準じた探究学習を行ったりすることにより、探究活動の質の向上を目指す。			

事業名	「探究的な学び」推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	---------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
7	キャリア教育推進事業					当初予算	4,008
						補正予算	
		計	5,378	計	2,921	計	4,008
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	キャリアデザイン力育成事業	直接	生涯にわたるキャリアデザイン力を育成し、発達段階に応じた社会的・職業的自立を図るために、就業体験活動等の経費を負担する。
2	高等学校教科競技大会派遣事業	交付金	教科競技の振興を図ることで専門性を高めた学びを実現するため、専門高校の全国大会等への参加に係る経費を補助する。 交付先：高等学校教科競技大会に参加する団体

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
8	グローバル人材育成事業					当初予算	256,903
						補正予算	
		計	245,241	計	218,739	計	256,903
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	地域との協働による高校教育改革推進事業（グローバル型）	直接	グローバルな視点を持ち地域を支えるリーダーを育成するため、長野高校において地域をフィールドにした課題研究を英語を用いて発信し、国際的な討論へと発展させるカリキュラム開発を行う。
2	地域との協働による高校教育改革推進事業（WWL型）	直接	将来、社会を牽引し、世界で活躍できる資質・能力を有したイノベーティブなグローバル人材を育成することを目的として、上田高校をカリキュラム開発拠点校、松本県ケ丘高校を共同実施校として連携校10校とともに共同体を構築する。
3	「海外での学び」推進事業	直接	高校生の留学気運の向上を図るため、有志高校生が主体となって企画する留学促進プロジェクトとして、留学フェアの開催や、事業の広報活動等を行う。
		負担金	高校生の海外留学の「最初の一步」を支援するため、教育委員会と連携協定を結んでいる台湾をはじめ、米国、カンボジア、マレーシア等で、県が企画する短期留学プログラムを実施する。
		補助金	高校生の留学者数を倍増させるため、個人留学に対して、行先と期間に応じて経費の一部を補助する。 補助金交付先：県内の高校生
4	留学キャラバン・高校生海外研修事業	直接	高校生の海外大学進学を促進させるため、留学支援員の配置、海外大学進学者による講演会や座談会及び海外大学進学者と直接語り合う講座等を実施する。
		補助金	高校生の海外大学進学を促進させるため、国費による学校単位の留学支援を行う。 補助金交付先：県内の高校生
5	信州英語教育ルネサンス事業	直接	英語4技能をバランスよく育成するため、小・中・高校の英語教員を対象にした研修及び中高校生を対象にしたスピーチコンテスト等を実施する。
6	外国語指導助手（ALT）配置事業	直接	高校生の豊かな英語コミュニケーション力と異文化理解のため、県立高校等へ外国語指導助手を配置する。
	外国語指導助手（ALT）配置事業	委託	高校生の豊かな英語コミュニケーション力と異文化理解のため、県立高校等への外国語指導助手の配置を業務委託する。 委託先：民間事業者

事業名	「探究的な学び」推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	---------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
9	学校芸術文化振興事業費					当初予算	20,496
						補正予算	6,509
		計	17,983	計	17,992	計	27,005
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	長野県高等学校文化・芸術フェスティバル	負担金	高校生の芸術文化活動の活性化を図るため、県・支部単位で開催される創作活動成果の発表会について、開催経費の一部を負担する。 交付先：県高等学校文化連盟
2	高等学校文化振興事業（大会生徒派遣事業）	交付金	高校生の文化活動の、より高いレベルでの成果発表を支援するため、全国大会、ブロック大会に出場する生徒の参加経費の一部を補助する。 交付先：県高等学校文化連盟
3	高等学校芸術文化鑑賞事業	直接	定時制・通信制の高校、小規模校が芸術文化鑑賞に触れる機会を確保するため、学校行事として行う芸術文化鑑賞に関する公演料と交通費の一部を助成する。
4	2018信州総祭を次世代につなぐ文化部活性化事業	負担金	2018信州総文祭開催を契機にレベルアップした文化部活動が継続的に発展するとともに、その成果を普及させるために、技術講習会等の実施経費を負担する。 負担先：県高等学校文化連盟の該当する専門部
5	ウィーン楽友協会との姉妹提携事業	直接	小諸高校音楽科生徒の中から世界レベルの音楽技術を習得した音楽家を輩出するため、ウィーン楽友協会との姉妹提携を生かし、一流の音楽家による実技指導等の機会を提供する。
6	PCR検査等支援	委託	学校における感染拡大を防止するため、県が不要不急の往来を控えるよう呼び掛けている都道府県で開催される部活動公式大会の参加者に対し、PCR検査を実施する。

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
10	特色ある学校設置事業					当初予算	6,334
						補正予算	
		計		計		計	6,334
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	未来の学校構築事業	直接	「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 実施方針」に基づき、先進的・先端的な研究開発を行うため、実践校6校を指定し、概ね5年間研究開発に取り組み、検証・評価を行いながら成果の普及を図る（R3年度は5年計画の2年目）。
2	未来の学校構築事業	負担金	国際バカロレアワークショップに教員2人を参加させ、厳格な「ガイドライン」の内容の実際の教育現場での実践方法を習得することにより、新教育課程の充実を図る。 負担先：国際バカロレア協会

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
11	県立学校修学旅行取消料等支援事業					当初予算	
						補正予算	67,997
		計		計	44,729	計	67,997
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	県立学校修学旅行取消料等支援事業	補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、修学旅行等を中止した県立学校の保護者が負担するキャンセル料等を助成する。